

伊与政やくこれのつゝをみよむにれあふもなとてり地とらん

伊豫國より伊豫とある也二句ハ伊豫國三島神社ハ大山
祇^{ツミ}神と祭ちる依くこれのつゝを三島江とてり又四句

のあきハ三島江の芦^{アキ}と悪とを兼く
芦とある名所ハ上より伊
撰津國の三島江也

一ハ伊与國トてりハ撰津國の名所也又芦と悪との二言よ
うけく吾の意を伊与國よりある伊豫ハかの國北大山祇の神

靈もてハ假令悪と伊豫めくも伊の伊豫とてり地とてりハせま
トとて或伊豫人云これのつゝと云つゝを逸物^{エツモノ}の名とてり

これのつゝを限るも也續日本紀天平神護二年甲辰

伊豫國越智郡大山積神授從四位下充神戸五烟と出